

報 功 心 力 心

特 集 号

46. 8. 12 発行

迷惑をかけたない
町民憲章にもとづく今年
の目標は「迷惑をかけたない
一人に不快な思いをさせない
」ことが町民の相言葉にな
りました。
会合に遅刻しない、ゴミ
を指定場所以外に捨てない
等々

富士川町 企画課

暑 中 お 伺 い

富士川町長 中 川 国 兵

酷しい暑さの季節を迎え、町民各位が健康で生業に励んでおられること存じます。

役場庁舎の建設につきましては総工費一億三千万円を以て消防庁舎と共に安藤建設株式会社によって三月着工以来、工事も順調に進み、十二月の竣工をめざして工事を進めておりますが、その間町民の皆さんには仮庁舎の御不便をおかけしていることをおわび申し上げます。

中学校の建設につきましては、文部省、その他の中央機関および県等に陳情を重ねた結果、第一中学校内に社会体育館を建設することが決定し、国庫補助金が内定されました。

近く設計も本決まりとなり、年度内には完成して中学校の体育施設として、或は、また、町民体育の場として大いに利用していただくこととなります。

当町には、当面している問題として公害対策が、今町政の重要な

課題の一つとなっております。

本年四月一日より公害対策室を設置しフッ素、亜硫酸ガスの大気汚染、水質汚濁など国の基準にしたがい発生源に対し厳しい姿勢を示すとともに、あらゆる公害対策を進めています。産業廃棄物については庵原三町の共同事業として計画を進める一方、国道、県道に対する交通公害の除去についてもその対策につとめています。

とくに、県道富士川富沢線については、暫定対策として、河川敷の完全利用のため、舗装化、国一パイパス料金軽減の陳情を行っており、恒久対策のパイパス建設も実現に向けて前進しています。次に、町政における夏季対策の



一、二を申し上げます。

一、青少年健全育成

夏は青少年にとっては、健康を増進してたくましい体力を練り鍛える時であります。夏山登山、自然道のハイキング、水泳、キャンプ等は社会性を養う上にも極めて有効な機会でありますが、とかく解放感に陥って人命をそこなうとか、夜間の外出が思わぬ事故につながるとか、家庭でも充分注意をする必要があります。

今夏は、第十三回世界ジャンボリーが朝霧高原で開かれ、各国の未来を築く青少年が国際的な理解と友愛を高める上に大きな成果を挙げたことは、開催の地元県として喜びに勘えません。

交通安全対策についても子どもと老人に多くの被害者が出ています現状から歩行者、或いは自転車使用のルールを厳守することを習慣づける必要があります、一方では運転者が人命尊重の気持ちに徹するこ

とが大切であります。

二、夏の健康

騒音、排気ガス、大気汚染、悪臭等の公害はいよいよ深刻の問題となり、人間尊重、自然愛護の掛声の大きいにもかかわらず無計画な開発の前に危険は増大するばかりで緊急な対策を実施しない限り憂慮すべき事態に立至ることも考えられます。町としても、これ等公害の調査を厳重に行なうと共に公害源に対して強く要望を続けておりますが、町民一人一人として体力をつけることに心掛け、家族揃って空気の清浄な野山に楽しみを求め併せて親子の協和をはかることも大切なことであり、一方においては自らが公害を出さない配慮によって我町の自然を守り、良い環境をつくる努力をすることがまた、大切なことであります。

当町においては、近年伝染病の発生も極めて少なくなっておりますが、これは町民各位の衛生思想の向上によるところが大きいものであり、他面公害対策と共に町民の健康や環境保持を大きく進めて参りたいと思っております。

以上、夏季対策の一端を申し述べ、町民の皆さんが健康で明るい家庭生活を送られるようお願いいたします。まして暑中の御挨拶といたします。

暑中お見舞い

富士川町議会議長 箕 武 司

富士川町議会を代表して、ご挨拶申し上げます。

めまぐるしく進展を続ける社会状況に対応して、執行されつつある富士川町行政について、議会においても、総務・建設・厚生の常任委員会および各特別委員会を次々と開催して町当局の説明を聴取いたしました。それらの資料を基礎とし、富士川町の経済、社会開発を積極的に進めるべき諸件案について、研究審議して努力させていただきます。

富士宮市富士山麓で世界ジャンボリーが開催され、世界の青少年



達に参加してボーイスカウトの親善が行われました。当町第一、第二、第三団も参加しましたが、訪問しました日が悪天候であり、第三団のみお会いすることができず残念でありました。

小中学校も夏季休業に入り生徒の心身の休養が主であることは言うまでもありませんが、先生、生徒、父兄等により自主的な校外活動も行われております。是非、夏に負けない体力を養い、新学期を新鮮な気持と活力で迎えてください。教育環境の整備の一つとして社会体育館の建設が実現する見通しも確実となっておりますので、町民体育向上も一歩前進することでありましょう。

これらの明かるい状況のかけに町民生活を脅かす諸々の公害に対して、町も議会もその公害の除去対策に努力しておりますが、特に坂下の交通公害は誠に憂慮すべきことであります。富士田比バイパスの完成により、県道富士川富沢線バイパスの構想が、県当局より

示めされましたので、新しい変革に当町が如何に対処し、将来百年の大計に処するか、ひいては当町はいかによばず、富士川流域近隣住民へ与える影響甚々大なる事柄でありますので、議会においても卒先し検討審議しております

大気汚染対策についても鋭意努力を傾けていることではありますがこれそのものは常時大気汚染資料の集約の積上げによって改善の方向が打ち出されてゆくものでありますから、旧役場庁舎の敷地の上に、役場新庁舎建設が進められており、その鉄筋三階建塔屋に公害監視機械室が設置されて、汚染度の警戒に対処する方針になっております。

産業廃棄物で清き富士川の流れと河原を常に汚染されてきた町の衛生環境を悪化させる原因でもありますので処理施設の早期完備と富士川右岸河川敷緑地帯の造成を県当局に強く要望しております

都市下水路の整備も家庭排水工場排水処理の集結処理方式であっ

て、都市計画の中で道路整備と併列する重要施策であります。住宅地域の拡大は耕地の減少であります。当初農道として或いは灌漑用水路として開設されたものが、人道となりまた家庭排水路に変化してゆく道程は、昔と変りないことでありますが、その変革する速度は著しいものがありますので、新農道の開発により、農業構造改善を探究し農業生産基礎の促進を計

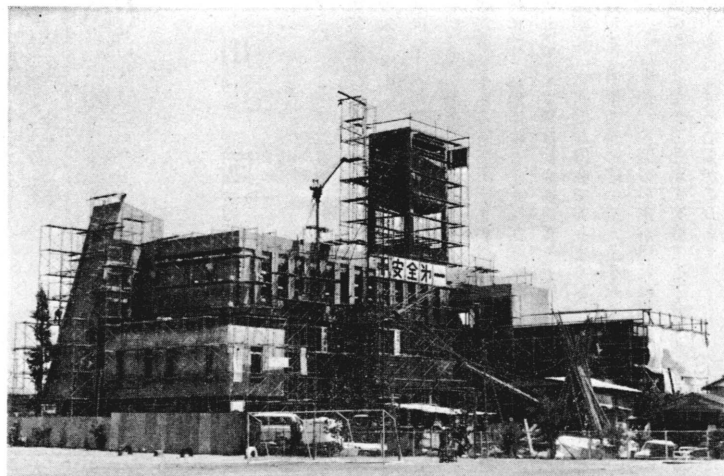
らなければならぬと考えております。この点、農業協同組合のご努力によって、組合員の地域拡大がなされ、松野地域を包含することになったことは、誠に喜ばしいことでもあります。松野地域の農業生産と経済面に多大な影響をあたえるものだと思います。

この外小池川改修工事を始め有無瀬、血流河川、吉津馬込の河川の改修も大きな課題です。

今議会におきましては、以上の山積する諸問題の他、直接住民の声が反映される議員活動により、集められた事柄を資料として町当局の姿勢と執行に発言し、協力すべき事は協力し富士川町発展のため努力していく決意であります。

町民の皆さんのご理解とご協力をお願い致します。

酷暑にあたり暑中お見舞い申し上げます。また明日のため充分健康に留意されますことを念願し、挨拶にかえさせていただきます。



8月7日現在の建設中の庁舎及び消防所